

令和3年(2021年) 8月6日

宝塚市長 山崎 晴恵 様

宝塚市上下水道事業審議会  
会長 田中 智泰



宝塚市水道ビジョン2025及び宝塚市水道事業経営戦略、宝塚市下水道  
ビジョン2025及び宝塚市下水道事業経営戦略の中間見直しについて (答申)

令和2年(2020年)9月4日付宝塚市諮問第26号で諮問のあった標記のことについて、本審議会において慎重に審議を重ねた結果、別添の「宝塚市水道事業経営戦略中間見直し」及び「宝塚市下水道事業経営戦略中間見直し」のとおり結論を得ました。以下に掲げる留意事項を添えて答申します。なお、「宝塚市水道ビジョン2025」及び「宝塚市下水道ビジョン2025」については、事業の根幹となる計画であるため見直しは行わないこととしましたので、中間検証報告書を添付します。

1 事業の推進について

水道事業については「宝塚市水道ビジョン2025」及び「宝塚市水道事業経営戦略中間見直し」、下水道事業については「宝塚市下水道ビジョン2025」及び「宝塚市下水道事業経営戦略中間見直し」に沿って事業を推進し、毎年度進捗を検証してください。

2 経営健全化の取組について

経営健全化の取組を着実に実行し、水道事業については見込額以上の赤字を出さないよう、下水道事業については見込額以上の他会計借入金を行わないよう努めてください。

3 水道料金及び下水道使用料の改定について

水道料金及び下水道使用料の改定は市民生活や企業活動に大きな影響を与えるため、適切な料金及び使用料について理解と協力が得られるよう努めてください。

4 下水道事業に係る他会計補助金について

現行の使用料を維持する場合、他会計補助金(一般会計からの補助金)は下水道事業の経営に不可欠であるため、令和4年度(2022年度)以降も一定額を受け取ることができるよう努めてください。